

第3タームの進め方について

1. 諮問事項と第3タームの主な検討項目

(1) 諮問事項

- ① これからの時代に即した本市がめざすべき教育のあり方について
- ② 今後の児童生徒数の状況、地理的条件および地方交付税の算定基準等を踏まえた本市がめざすべき教育にふさわしい学校数と配置について
- ③ 前号に掲げるもののほか、阪南市立学校の小中学校のあり方の検討を進めるため、重要と認める事項

(2) 第3タームの主な検討項目

- I) 阪南市小中学校をめぐる現状と課題
 - ・ 阪南市の人口と将来推計
 - ・ 学校別児童生徒数や学校規模の今後の見込み
 - ・ その他
- II) 阪南市のめざす教育
 - ・ 阪南市教育大綱
 - ・ 阪南市学校園教育基本方針
 - ・ その他
- III) 阪南市立小中学校の適正規模・適正配置のあり方
 - ・ 小中学校の適正規模（1校あたりの学級規模など）について
 - ・ 小中学校の適正配置（通学距離など）について
 - ・ その他
- IV) 今後の学校のあり方について

2. これまでの検討経過と今後のスケジュール

(1) 第1ターム（ソフト面についての検討）

●令和4年3月から（第1回～第4回）

小中一貫教育、学校と地域、学校選択制、支援教育、
少人数学級、新しい時代に求められる教育について

第1回：令和4年 3月24日（木）

第2回：令和4年 7月12日（火）

第3回：令和4年10月17日（月）

第4回：令和5年 1月16日（月）

中間報告：令和5年 2月15日

(2) 第2ターム（ハード面についての検討）

●令和5年4月から（第5回～第7回）

施設の老朽化等、防災機能、学校の跡地の取扱い、校区と通学、
留守家庭児童会、財政

第5回：令和5年 5月11日（水）

第6回：令和5年 8月 8日（火）

第7回：令和5年11月15日（水）

中間報告：令和5年11月20日

(3) 第3ターム（今後の学校のあり方について）

●令和6年1月から（第8回～）

第8回：令和6年 2月 9日（金）

第9回：令和6年 5月頃（予定）

第10回：令和6年 8月頃（予定）